

て ま り



Technical Educational Mental Artistic & Refreshing Information

『サッカーワールドカップカタール大会を見て』

放送大学和歌山学習センター客員教員
和歌山大学准教授 竹 林 浩 志

昨年サッカーのワールドカップがカタールで行われました。サッカーは、皆さんもご存じの通り世界でも競技人口の多いスポーツで、その祭典であるワールドカップは4年に一度そのファンの方々が待ちに待っている大会です。皆さんはご覧になりましたでしょうか？試合をご覧にならなかったとしても、インターネットやテレビのニュースや情報番組でも数多く報道されていたので、どんなことが行われていたかはご存知の方が多いかと思います。で、お聞きしたいのですが、ご覧になって何をお考えになりましたでしょうか？

私は、ワールドカップを楽しむ人々の行動が様々であることが気になりました。自身が経営学・組織論を専門にしており、中でも意思決定論に関心を持っていることもあり、テレビを通じて目に映る人々は「なぜこのような行動をとるのか」と。先ほど書いたスタジアムでのごみ拾いをしている人はなにを考えて行っているのだろうか？スタジアム外で日本代表のユニフォームを着て歩いていると、他国の方から「日本すごいね！」と言われ一緒に歌ったり。またその様子を楽しそうに報道している人たちはなにを？という感じです。

もちろんワールドカップは国を主体として活動し、そのプレーの結果を競い合うものですから、それを応援する多くの人も、国を基本として応援します。それも年齢性別を問わず、本当に様々な場所で様々なグループで様々なスタイルで日本代表の活動を楽しんでおられました。皆さんもそうでしたか？その時の状態を意思決定的に表現すると、自身を組織・集団に一体化させて物事を考えている状態、と理解することができます。皆さんが日本人だとすれば、日本人ではありますが、日本そのものではありません。日本という国に国籍を持つ人々なのです。その方々が自身の属する国が勝つことを楽しむのです。この状態を意思決定的には「組織に一体化している」と表現できます。これは国ではなく、会社や一般的な組織の場合でも同じことが言えます。

今の個人は行動に個人化傾向があり、組織的活動をあまり好まない傾向がある、と言われます。また、心的な部分では組織に対する帰属意識が低減しているとも言われています。しかし今回のワールドカップの際の様々な現象を見て、私はホントにそうなのか？と考えています。昔のようなある意味画一的な一体化という形ではないとは思いますが、それは科学技術が進化し、我々が様々な選択肢を取りうる状態となったために、それぞれの人が好きなスタイルで、好きなタイミングで組織・集団に一体化しているものとみることはできないでしょうか？もちろん組織的活動を好まない人もおられるでしょうが、昔から組織的活動を好まない人はいたはずで、こう考えると、こういった人と組織との関わり方という部分にも多様性が進行しているのかも、と私はサッカーを見ながら考えていました。

目次

P.1 竹林 浩志 先生「サッカーワールドカップカタール大会を見て」

P.3 第1学期の学習スケジュール

P.6 第1学期面接授業追加登録のご案内

P.9 「共修生」について/駐車場の確保について

P.11~13 .. 学習会のご案内

P.16 諸証明書・学割証の発行について

P.18 各種出願・申請等の期間について

P.20 4月~6月の和歌山学習センタースケジュール

P.2 「学生生活の楽」・「利用の手引き」/和歌山学習センターの利用について

P.4~5 Web単位認定試験について

P.7~8 第1学期面接授業のご案内

P.10 第1学期学習相談のご案内

P.14~16.. 放送大学情報システムの利用方法について

P.17 「学生証」について/各種変更手続きについて

P.19 警報発表時等の臨時閉所について/俳句会のご紹介

『学生生活の栞』・『利用の手引き』

『学生生活の栞』および『利用の手引き』には、放送大学で学ぶにあたって、その方法、留意事項、諸手続き等について記載されています。必要な事項をお読みいただき、勉学を進めるうえで疑問な点が生じたときにもご参照ください。

なお、制度等に変更があった場合にはその都度、放送や教務情報システム（システムWAKABA）などでお知らせいたしますので、あわせてご活用ください。



和歌山学習センターの『利用の手引き』は和歌山学習センターのウェブサイトをご覧ください。



和歌山学習センターの利用について

◆入館について

開 所 日	火曜日 ～ 日曜日
閉 所 日	月曜日 ・ 祝休日
開 所 時 間	10時 ～ 17時（通常より短縮中） ※面接授業日は事務室窓口のみ17時30分まで延長

◇引き続き他学習センター所属の学生は入館できません。

（面接授業及び許可を得た学生を除く。）

◇三密を避けるため各教室（学生控室、図書・再視聴室を含む）の座席数を削減しています。

◎入館にあたって

- ・入館の際は非接触体温計で体温をチェックし、「放送大学和歌山学習センター利用申込書」に記入しボックスに入れてください。
- ・できるだけマスクの着用をお願いします。
- ・館内での手指の消毒、石鹸での手洗いを徹底してください。
- ・三密を避けることを心がけ、近距離や対面での会話は控えてください。

◆田辺教室（BIG-U内）は引き続き閉室しています。（5月9日より再開を予定しています。）

◆客員教員による学習相談・学習会について

◇和歌山学習センター所属の現役学生のみ限定します。

◇日程等は、P10～13に掲載しています。

◆サークル活動について

◇当センターの利用は当面、和歌山学習センター所属の学生とします。

◆閉所日や利用時間等を変更する場合は和歌山学習センターのウェブサイト、掲示板にてお知らせします。



第1学期の学習スケジュール

4/1～ 学習スタート！

放送授業は印刷教材と放送番組を視聴して学習します。



「通信指導」を提出

Web：5月 9日（火）10：00
～ 5月30日（火）17：00

郵 送：5月16日（火）
～ 5月30日（火）【必着】

自宅等でWeb単位認定試験の受験が困難な方は「学習センター受験申請書」を5月24日（水）までに大学本部へ郵送してください。

（本誌P4、「学生生活の栞」学部P66～67、大学院P68～69参照）

通信指導について

《「学生生活の栞」学部P62～65、大学院P64～67参照》

- * 通信指導問題は、印刷教材と一緒に発送されます。
なお、一部の科目は別に送付される場合があります。
- * 一部の科目を除き、インターネット上で通信指導問題の提出・解説の閲覧ができる『Web通信指導』が利用できます。『Web通信指導』で提出を行った場合は、郵送による提出は不要です。
- * 通信指導を期間内に提出すると、「添削結果」、「自習型問題の解答・解説」が別々に送付されます。
- * 通信指導の可否結果は添削結果と同時期に送付される「単位認定試験通知（受験票）」でわかります。
- * 通信指導が未提出または不合格の方は、単位認定試験を受験できません。しかし、次学期に学籍がある場合（休学中を除く）に限り、再度、通信指導を提出でき、合格すれば単位認定試験を受験できます。

「単位認定試験」を受験

自宅等でのWeb受験方式
（一部科目については郵送受験方式）

Web：7月15日（土）9：00
～ 7月25日（火）17：00

郵 送：7月15日（土）
～ 7月25日（火）【必着】

単位認定試験について

- * 「本誌P4～5」に掲載しています。
- * 試験結果は、システムWAKABAの「履修成績照会」で確認することもできます。

「単位認定試験」に合格！

成績通知書送付：8月下旬

新規に科目登録した学期に単位を修得できなかった場合、次学期に学籍がある場合（休学中を除く）に限り、科目登録を行わなくても再試験を受験できます。再試験に係る授業料もかかりません。
（詳細は7月号の「てまり」参照）

次学期の科目登録手続き

Web：8月15日（火）
～ 8月31日（木）

郵 送：8月15日（火）
～ 8月30日（水）【必着】

（学籍がなくなる方は継続入学の手続き）

※次学期の「科目登録手続き」並びに「継続入学手続き」については、7月号の「てまり」に掲載いたします。

Web単位認定試験について

(学部・大学院)

2023年度第1学期の単位認定試験は Web試験 にて実施します。
(一部科目は郵送受験方式)

Web単位認定試験は試験期間中、ご自宅等から24時間いつでも受験できます。1科目50分の制限時間があり、一時停止はできません。詳細は「学生生活の栞」(学部 P65~74、大学院 P67~76)、2023年度第1学期の「授業科目案内」(学部 P12~13、大学院 P6~7)、放送大学ウェブサイト等でご確認ください。

試験期間は下記のとおりです。



	試験期間・提出期間
Web受験方式	7月15日(土) 9時~7月25日(火) 17時
郵送受験方式	7月15日(土) ~ 7月25日(火) 【必着】

ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等の事情により自宅等でのWeb受験が困難な方は、下記様式・期間にて、学習センターでの受験を申請することができます。

申請様式	学習センター受験申請書 (印刷教材か「学生生活の栞」に同封)
申請期間	4月1日(土) ~ 5月24日(水) 【必着】

⚠ 学習センター受験の注意事項 ⚠

- ① 原則、「授業科目案内」に記載の試験日・時限に受験する必要があります。
- ② 学習センターではパソコンの操作はご自身で行っていただきます。
(記述式の解答のみ、解答用紙に手書きとなります。)
- ③ 学習センターで実施する操作体験会(6/10~6/16予定)に参加してください。(予約制)
(詳細は上記申請者に大学本部から随時案内送付)



Web単位認定 試験体験版 について



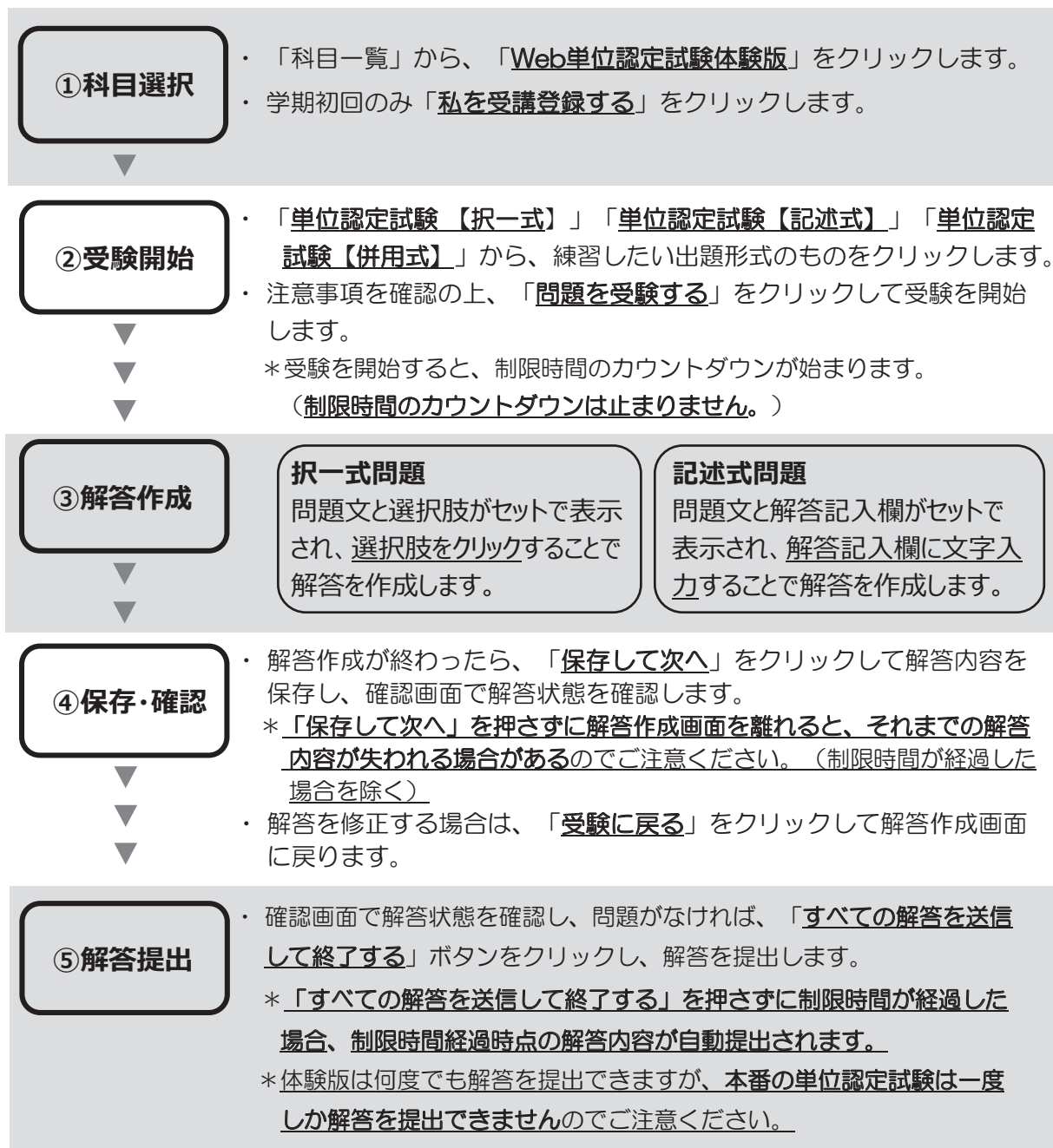
Web単位認定試験の提出までの操作を体験できる「Web単位認定試験体験版」を公開しています。単位認定試験期間前までに必ず1度は提出までの操作を行ってください。「Web単位認定試験体験版」はご自由に何度でもお試しください。
☛ アクセス方法や操作方法については次ページをご参照ください。

● Web単位認定試験体験版 アクセス方法

システムWAKABAのTOP画面右側、「学内リンク」から、「[Web単位認定試験](#)」をクリックしてWeb単位認定試験システムにアクセスしてください。

ログインID・パスワード（システムWAKABAと共通）の入力が必要です。

● Web単位認定試験体験版 操作の流れ



※[詳細な操作方法は、Web単位認定試験システム体験版画面左側「操作ガイド（必読）」から内容をご確認ください。](#)

● 推奨環境

《パソコンの推奨環境》【OS】Windows10、macOS（最新から2バージョン前まで）
【ブラウザ】Microsoft Edge、Google Chrome、Mozilla Firefox、Safari
※モバイル端末（タブレットやスマートフォン）も基本的にはご利用可能ですが、文字の大きさやレイアウトが機種によって異なるため、必ず受験予定の端末で体験版を操作し、解答提出が可能かご確認ください。
※Windows11でも基本的にはご利用可能ですが、体験版で解答提出が可能かご確認ください。

2023年第1学期面接授業 追加登録のご案内

和歌山学習センター開設の面接授業のうち、科目登録申請・授業料納付を受け付けた結果、空席のある科目について、下記の要領で追加登録を受け付けます。

(和歌山学習センター以外で開設している面接授業の追加登録方法については、各学習センターにお問い合わせください。)

追加登録のながれ

空席状況の確認

空席状況発表日 : 4月15日(土) 12時

空席状況発表場所 : 和歌山学習センター掲示板 / システムWAKABA

抽選会への参加

追加登録期間 : 4月20日(木) ~ 科目ごとに定められた受付期限日まで(*1)

受付場所 : 和歌山学習センター事務室

持参物 : 授業料(1科目あたり5,500円)・学生証(学生証持参であれば代理人による登録也可)

追加登録の受付方法 : 抽選【4月20日(木) 10時

和歌山学習センターにて抽選会実施】

★抽選会へ参加するには :

- ① 4月20日(木)9時30分~10時に来所し、参加申込を行う。または
- ② 前日までに「郵送またはFAXによる事前申請」(下記参照)を行っておく。

(*1) 各科目の受付期限日は、P7~8をご参照ください。

なお、追加登録受付期限日であっても、定員に達し次第、受付終了となります。

登録手続き

★4月20日(木) 10時実施の抽選会で追加登録科目が決定した方 :

抽選会終了後~別に定める期日(当選時にお知らせします)までに
所定の授業料を和歌山学習センターへ持参または郵送【期日厳守】

※ 期日までに授業料を納付しなければ、追加登録の手続きは完了せず、受講できません。

※ 抽選により追加登録の権利を得た科目を変更することはできません。

★抽選会終了後、なお空席のある科目 :

4月20日(木) 抽選後~科目ごとに定められた期限日まで先着順に登録

※ 詳しくは、和歌山学習センターまでお問い合わせください。

受講

事前に『面接授業時間割表』等で“持参物”・“教科書の有無”等を確認・用意し、

授業当日、授業会場へお越しください。

※ 持参物・教科書等の貸出は行っておりません。

〒 抽選会参加のための「郵送またはFAXによる事前申請」について 〒

4月20日(木) 10時実施の抽選会に来所できない学生を対象に、郵送またはFAXによる「抽選会参加申込」を受け付けます。必ず下記の期間内に送付してください。

受付期間 : 4月15日(土) 12時 ~ 4月19日(水) 17時【必着】

郵送するもの : ① 面接授業追加登録申請書(本誌折込・本部の様式 どちらでもかまいません。)

② 学生証のコピー

※ 抽選結果を抽選会当日17時までに連絡します。必ず連絡のとれる電話番号を申請書に記入してください。

※ 抽選により追加登録科目が決定した方は、別に定める期日までに以下の2点を現金書留にて郵送してください。

(期日については、抽選結果と併せてご連絡いたします。)

① 所定の授業料 ② 返信用封筒【宛名明記・84円切手貼付】

※ 授業料の納付期日後に現金書留が到着した場合は、受付できません【期日厳守】。

2023年度第1学期 面接授業のご案内

今学期の面接授業科目に空席があれば、追加登録を申請することができます。

和歌山学習センターで開設する面接授業科目とその追加登録受付期限日は、下記のとおりです。

興味のある科目がございましたら、追加登録の方法（前ページ）をご覧ください。お申し込みください。

授業内容等は、「面接授業時間割表[近畿ブロック版]」（大学本部送付）か放送大学ウェブサイトをご覧ください。

科目区分	科目名・担当講師	開設日	定員	追加登録受付期限日
基盤科目	「高野山学入門」 櫻木 潤 外2名 (高野山大学文学部・准教授 外)	6月3日(土) 6月4日(日) ★2日間とも伊都郡高野町で行います。 各自で宿泊手配	20	4/28(金)
基盤科目	「日本語教育を学ぶ」 長友 文子 (和歌山大学国際イニシアティブ基幹 日本学教育研究センター・教授)	5月27日(土) 1～4時限 5月28日(日) 1～4時限	15	5/20(土)
外国語	「ドイツ・リート「魔王」」 兵頭 俊樹 (元和歌山大学クロスカル教育機構・准教授／ 放送大学和歌山学習センター・客員准教授)	6月17日(土) 1～4時限 6月18日(日) 1～4時限 ■不測の事態発生時はZoom(Live)で開講	12	6/10(土)
導入科目 人間と文化	「美術館を知ろう」 山野 英嗣 外7名 (和歌山県立近代美術館・館長 外)	6月 6日(火) 1～4時限 6月 7日(水) 1～4時限 ★2日間とも和歌山県立近代美術館で行います。	20	5/30(火)
専門科目 生活と福祉	「病と共に生きる」 辻 あさみ (和歌山県立医科大学保健看護学部・教授／ 放送大学和歌山学習センター・客員教授)	4月22日(土) 1～4時限 4月23日(日) 1～4時限	12	対象外
	「医療事故と民法」 吉田 雅章 (和歌山大学経済学部・教授)	5月13日(土) 1～4時限 5月14日(日) 1～4時限	15	5/6(土)
専門科目 心理と教育	「心理学実験3」 則定 百合子 (和歌山大学教育学部・准教授)	4月15日(土) 1～4時限 4月16日(日) 1～4時限	14	対象外
	「地域と子育て支援」 森下 順子 (和歌山信愛大学教育学部・准教授／ 放送大学和歌山学習センター・客員准教授)	5月13日(土) 1～4時限 5月14日(日) 1～4時限	12	5/6(土)
	「臨床心理学を通じた実際の関わり」 石橋 玄 (ひだか病院・公認心理師 臨床心理士)	5月20日(土) 1～4限目 5月21日(日) 1～4限目	15	5/13(土)
	「心理検査法基礎実習」 則定 百合子 (和歌山大学教育学部・准教授)	6月17日(土) 1～4時限 6月18日(日) 1～4時限	14	6/10(土)
	「子ども育成医療学」 柳川 敏彦 (和歌山県立医科大学・名誉教授)	7月 1日(土) 1～4時限 7月 2日(日) 1～4時限	12	6/24(土)

科目区分	科目名・担当講師	開設日	定員	追加登録受付期限日
専門科目 社会と産業	「微生物学から見た清酒造り」 池本 重明 外1名 (和歌山県酒造組合連合会・技術顧問 外)	4月22日(土) 1～4時限 4月23日(日) 1～4時限	15	対象外
	「観光のマネジメント」 竹林 浩志 (和歌山大学観光学部・准教授/ 放送大学和歌山学習センター・客員准教授)	6月3日(土) 1～4時限 6月4日(日) 1～4時限	15	5/27(土)
	「手を動かして学ぶ広告デザイン」 原田 利宣 (和歌山大学システム工学部・教授/ 放送大学和歌山学習センター・客員教授)	6月24日(土) 1～4時限 6月25日(日) 1～4時限	12	6/17(土)
	「和歌山(関西)の歴史的建築」 高砂 正弘 (和歌山大学・名誉教授)	7月12日(水) 1～4時限 7月13日(木) 1～4時限 ★1日目の一部は和歌山県庁等、2日目は大阪 倶楽部、綿業会館(大阪市)で行います。	15	7/5(水)
専門科目 人間と文化	「近代の和歌の浦を歩いて・みる」 島津 俊之 (和歌山大学教育学部・教授)	5月20日(土) 1～4時限 5月21日(日) 1～4時限 ★2日目の一部は和歌の浦周辺で行います。	12	5/13(土)
専門科目 情報	「Pythonで人工知能を体験」 吉野 孝 (和歌山大学システム工学部・教授)	5月27日(土) 1～4時限 5月28日(日) 1～4時限	12	5/20(土)
	「エンタテインメント情報学」 倉本 到 (福知山公立大学情報学部・教授)	7月1日(土) 1～4時限 7月2日(日) 1～4時限	15	6/24(土)
専門科目 自然と環境	「水を科学する」 江種 伸之 (和歌山大学システム工学部・教授)	4月15日(土) 1～4時限 4月16日(日) 1～4時限 ■不測の事態発生時はZoom(Live)で開講	12	対象外

- 「教科書」指定の有無を前もってシラバス(授業概要)で確認し、各自で書店や出版社から直接購入するなどして、授業当日に必ず持参してください。取り寄せに時間がかかる場合もありますので、ご注意ください。
なお、和歌山学習センターでは「教科書」の販売・貸出は行っておりません。

和歌山の時間割	1時限	10:00～11:30
	2時限	11:40～13:10
	昼休憩	
	3時限	14:00～15:30
	4時限	15:40～17:10
面接授業とは？		
●全科履修生が卒業するためには、面接授業かオンライン授業の単位を20単位以上修得する必要があります。卒業を目指している方以外は、必修ではありません。 ●1科目につき1単位です。 ●2日間で計8回の授業(90分×7回、45分×1回)を行い、原則としてレポートか試験等が課されます。		

- 新型コロナウイルス感染拡大等、不測の事態発生時は、【対面授業の中止(閉講)】または【Zoom(Live)によるWeb授業への変更】となる可能性があります。
- ・Web授業へ変更する可能性のある科目は、上表の開設日欄に記載しています(2科目)。
- ご自宅に(スマホではなく)パソコンやネット環境を備え、Zoomの操作が必要です。

大学院生のみなさん & 放送大学で勉強してみたいとお考えの一般の方へ 「共修生」として学部の“面接授業”を受けてみませんか

放送大学教養学部では、学習センター等において教員から直接指導を受ける“スクーリング（「面接授業」）”を開講しています。

本来は、教養学部在籍し科目登録を行った学生だけが受講できるものですが、生涯学習環境のさらなる充実を図るため、正規に科目登録した学部学生以外にも「共修生」として聴講の機会を拡げています。

- ★ **対象者** : A. 本学学生〔大学院生、および正規登録者以外の学部学生〕
B. 本学の学籍を持たない、一般の方 ← 新型コロナウイルス対策として
今学期も見送りとします。

- ★ **受講料** : A・Bともに 5,500円/1科目

- ★ **対象科目** : P7～8のうち、学部学生による正規の科目登録（追加登録を含む）を
終了してなお、空席のある科目
※空席にかかわらず、対象外の科目もあります。

- ★ **申込期間** : それぞれの科目の追加登録期間終了日の翌日～開所日3日間

※ 「面接授業」は正規の大学授業です。1科目あたり、90分授業を7回と45分授業を1回行い完結します。「共修生」についても、8回すべての時限に出席することを原則とします。

また、大学・講師の指示に従い、遅刻や途中退席、授業の妨げとなる行為がないようにしてください。

※ 単位の修得、認定証等の発行はできません。試験・レポートへの参加義務はありません。

！お申し込み方法・受講の詳細については、和歌山学習センターまでお問い合わせください！

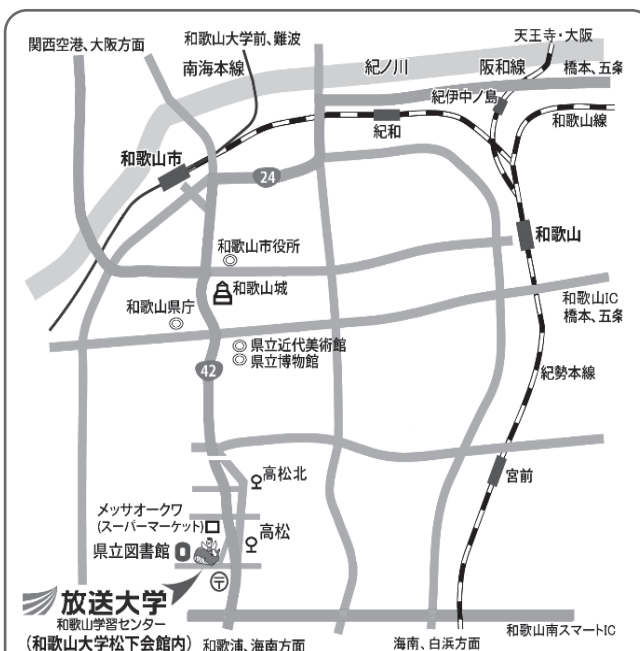
駐車場の確保について

和歌山学習センターは駐車スペースが少なく、周辺にもコインパーキングがないため、駐車できる台数が限られています。

以下に該当する方で、面接授業等の際に駐車場の確保が必要な方は、和歌山学習センターまで申し出てください。（証明となるものをご提出いただく場合があります。）



- ・ 身体に障がいのある方で歩行困難な方
- ・ けがをしている方で歩行困難な方
(車いす、杖等の使用期間)
- ・ 妊産婦の方で歩行困難な方



(★注意)

和歌山学習センター（和歌山大学松下会館内）は和歌山大学（和歌山市栄谷）とは全く別の場所にあります。和歌山県立図書館の東隣です。

和歌山学習センター客員教員による
2023年度第1学期**学習相談のご案内**

客員教員名	専門分野	実施曜日・時間
兵頭 俊樹 元和歌山大学クロスカル教育機構・准教授	ドイツ語学・文学 ヨーロッパ言語文化	第2・4 火曜日 14:30～16:30
竹林 浩志 和歌山大学観光学部・准教授	経営学 組織論	第1・3 水曜日 10:00～12:00
森下 順子 和歌山信愛大学教育学部・准教授	発達心理学 保育・幼児教育 子育て支援	第2・4 木曜日 13:30～15:30
原田 利宣 和歌山大学システム工学部・教授	デザイン工学 感性工学 ※1	第1・3 木曜日 10:00～12:00
満田 成紀 和歌山大学戦略情報室・教授	ソフトウェア工学 ※1	金曜日 10:00～12:00
辻 あさみ 和歌山県立医科大学保健看護学部・教授	成人看護学	第1・3 土曜日 10:00～12:00
宗森 純 放送大学和歌山学習センター・所長	情報工学	随 時（出勤日）

※1 ソフトウェア（Word, Excel, PowerPoint）、インターネット、Windowsなどについての質問も可

学習相談とは？



所長の宗森および客員教員が学習上の種々の相談に応じています。
相談を希望する学生は、事務室に備え付けている『学習相談票』に
相談内容を記入し、相談希望日1週間前までに事務室に申し込んで
ください。

後日、相談日を通知します。（※『学習相談票』はFAX送信可）

予約制です！



客員教員による『学習会』のご案内

「学習会」とは？

和歌山学習センターの客員教員が、毎回それぞれのテーマに沿って講義をします。
無料で各先生の専門分野に関する面白い講義が受けられる機会です。
参加希望の方は、学習会当日、直接和歌山学習センターまでお越しください。
是非、お気軽にご参加ください！
※事前申込みは、特に記載がない限り不要です。 ※単位認定はありません。

講 師	日 時	講 義 内 容
兵頭 俊樹 元和歌山大学 クロスカル教育機構 ・准教授 専門:ドイツ語学・文学 ヨーロッパ言語 文化	月2回 火曜日 (7月のみ1回) 右記の日程で 実施予定 15時00分～ 16時30分	『歴史で学ぶ英語』 邦訳が出ているエルンスト・ゴンブリッチ『若い読者のための世界史』(中公文庫)とユヴァル・ノア・ハラリ『サピエンス全史』(河出書房新社)の英訳を、構文の理解に重点を置きながら少しずつ読み進んでいきます。 読んでいる箇所は年初の時点で、前者は15章「西方の支配者 Rulers of the Western World」でローマ共和制の内乱の1世紀と呼ばれる時期、後者は11章「グローバル化を進める帝国のビジョン Imperial Visions」で様々な歴史上の帝国に共通する特徴を述べている箇所。 それぞれ毎回10数行程度読み進めます。 【実施日程】 4月11日、25日、5月9日、23日、6月13日、27日 7月11日、8月8日、22日、9月12日、26日
竹林 浩志 和歌山大学 観光学部・准教授 専門:経営学 組織論	水曜日 右記の日程で 実施予定 10時00分～ 12時00分	『組織における人間を考える』 我々は数多くの組織と様々な形で関わりながら生きています。その組織というものと関わることで多くの喜びを手に入れるだけでなく、多くのコンフリクトをかかえたりもします。 では、その「組織」とはそもそもどのようなものなのでしょうか？ その中で活動することとはどのようなことなのでしょうか？ 経営学・組織論・意思決定論などをベースに組織内における人間そのもの、および人間間の諸問題について皆さんと一緒に考えてみたいと思います。 【実施日程】 4月19日、5月17日、6月21日

講 師	日 時	講 義 内 容
森下 順子 和歌山信愛大学 教育学部・准教授 専門:発達心理学 保育・幼児教育 子育て支援	8月24日(木) 13時30分～ 15時30分	『地域と子育て支援』 我が国は、1989年の合計特殊出生率『1.57ショック』を機に、子育て支援の充実と社会で子どもを育てる環境づくりを目指しています。しかし、33年たった現在も子育ての課題が山積み解決に至っていません。子育て支援施策が充実してきているのに、どうして子育てが困難になるのでしょうか。子育ての現状と課題について解説し、これからの地域と子育て支援について、一緒に考えていきたいと思います。
原田 利宣 和歌山大学 システム工学部・教授 専門:デザイン工学 感性工学	木曜日 右記の日程で 実施予定 10時00分～ 12時00分	『情報デザインの基礎から学ぶプレゼン資料作成塾』 最近では研究発表や仕事だけでなく、就職や公務員試験でもプレゼン資料の作成は必要となってきました。「どうやったらプレゼン資料をカッコよく、分かりやすいものにできるのかな」と思うことはありませんか？ そんなあなたに、情報デザインの基礎からレクチャーし、カッコよく、分かりやすいプレゼン資料を作成する機会を提供するのが、「プレゼン資料作成塾」です。 「カッコいいプレゼン資料が作ってみたい」「公務員試験で課されるプレゼン試験でいい点を取りたい」など、みなさん自身のやってみたいことや悩みについて、情報デザインを専門とする教員がメンターとなってサポートします。デザインセンスなんてなくても、理論が分かれば、誰でもできるようになります！ ※各自のノートPCを持ってくるください。 初回のみ学習センターのノートPCも利用可。 【実施日】 4月20日(木)・5月25日(木)・6月22日(木) の中で、いずれかの1日に参加してください。 ※初回のみ対面で実施、残りはメールでの個別指導となります。

講 師	日 時	講 義 内 容
満田 成紀 和歌山大学 戦略情報室・教授 専門:ソフトウェア工学	月1回 右記の日程で 実施予定 10時00分～ 12時00分	『パソコン・スマホDojo』 パソコンやスマートフォンを使って、「もっとこんな使い方がしてみたい」と思うことはありませんか？ そんなあなたに、ちょっとしたアドバイスや一緒にチャレンジする機会を提供するのが「Dojo(道場)」です。 「写真の編集がしたい」「ビデオ通話ってどうやるの？」など、みなさん自身のやってみたいことや悩みについて、教員がメンター(お助け人)となって取り組みます。すぐにはできないかもしれませんが、ゆっくり少しずつ学んでいきましょう。 ※自分のノートPCやスマートフォンを持ってくるください。 学習センターのノートPCを利用することもできます。 【実施日程】 4月21日(金)、5月19日(金)、6月9日(金) 7月8日(土)、8月19日(土)、9月16日(土)
辻 あさみ 和歌山県立医科大学 保健看護学部・教授 専門:成人看護学	8月5日(土) 10時30分～ 12時00分	『“日常生活”について考える ～ヘンダーソンの看護理論を参考に～』 近年、高齢化に伴い心疾患や高血圧、糖尿病、がんなどに代表される慢性疾患を有する患者の数は増加傾向にあります。そのため、できる限り病いに罹らないよう予防することが大切です。看護学の中に、看護理論の基礎をなすものとして“ヘンダーソンの看護の基本となるもの14の基本的欲求”があります。この理論は、病に罹った患者さんが少しでも早く回復してもらうために、看護師が行う日常生活行動の援助について述べられています。 そこで、このヘンダーソンの理論を基に、看護師が行っている健康を回復するための日常生活行動の援助を紹介し、皆さんと一緒に日常生活について考えてみたいと思います。

■学習会については、新型コロナウイルス感染防止の観点から、引き続き参加者を和歌山学習センター所属の学生に限定しております。

■感染拡大状況によっては、実施を延期したり取りやめたりする場合があります。その際には、和歌山学習センターウェブサイトに掲載および和歌山学習センター内に掲示いたします。

放送大学の情報システムを利用しよう！！

～ 使いこなして、より快適な学生生活を送りましょう ～



放送大学の3つの情報システムサービス

1. システムWAKABA
2. キャンパスメール
3. 学生用パソコン

をご紹介します！

1. システムWAKABA

システムWAKABAでは、放送授業のインターネット視聴や通信指導の提出、科目登録申請、修得単位の確認や各種変更・異動手続きなどができます。

モバイル端末（タブレットやスマートフォン）にも対応しています。（※一部機能に制限があります。）
どんどん使ってみてください。使い方が分からないときは、学習センターにお問い合わせください。

ログイン方法は次ページをご覧ください。

注）学生種によって利用できる機能は異なります。

◆ログインすると、画面右側に【学内リンク】があります。

（放送授業のインターネット配信システム、オンライン授業システム、Web通信指導システム、過去の単位認定試験問題・解答等ページなどへの各種リンク）

◆画面中央には、下記の3つの機能が並んでいます。

＜ その1. 教務情報機能 ＞

- ① 学生カルテ（学籍情報、住所・連絡先情報、履修情報、単位修得状況情報、教材発送情報など）
- ② 変更・異動手続 ⇒所属学習センターや所属コース変更、カリキュラム移行手続きなどもできます！
- ③ 履修成績照会
- ④ 科目登録申請
- ⑤ 面接授業空席状況照会（期間中に限る）
- ⑥ 放送授業・面接授業の授業概要（シラバス）検索
- ⑦ 自己判定（シミュレート）⇒所属コース変更・カリキュラム移行のシミュレーションができます！
- ⑧ 資格取得判定 ⇒エキスパート対象科目の取得確認が可能です。試してみてくださいね！

＜ その2. キャンパスライフ機能 ＞

- ① 学内連絡（大学・学習センターからのお知らせ）⇒気象警報時等の臨時閉所のお知らせも！
- ② 放送大学に関するFAQ（よくある質問）
- ③ 各種届出・申請様式（手続き関係の様式等のダウンロード）
- ④ セミナーハウスの予約

＜ その3. 授業サポート機能 ＞

- ① 授業連絡（履修する放送授業に関する主任講師からのお知らせ）
- ② 授業共有ファイル（履修する放送授業に関する主任講師からの補助教材等の提供）
- ③ 質問箱（履修中の放送授業等の内容について主任講師に質問する機能）
- ④ 資料室（印刷教材の正誤表等、全学生が共通して授業関連の情報を得るための機能）
- ⑤ 談話室（一部の放送授業科目に関するコミュニケーション機能）

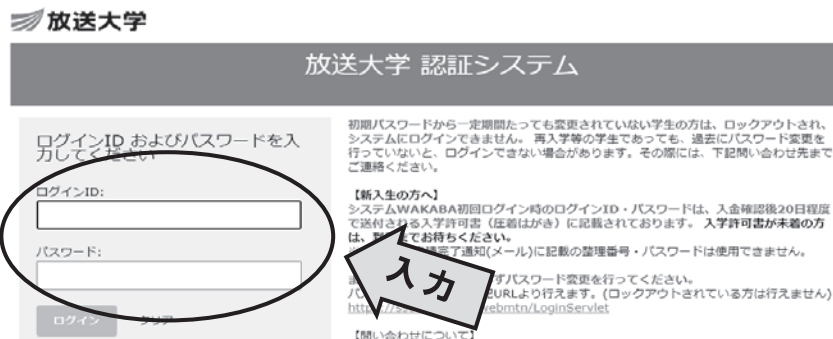
システムWAKABA ログイン方法について

- ① URL <https://www.ouj.ac.jp/> を直接入力
または、検索サイトから **放送大学** を検索

- ② (画面上の青い帯の上) (少し下へスクロールして)
在學生(WAKABA) をクリックし **システムWAKABA (教務情報システム)** をクリック



- ③ ログインIDとパスワードを入力し、**ログイン**をクリック



※複数回、パスワードの入力ミスをする、しばらくログインできなくなる場合があります。

※ログインID・パスワードは、システムWAKABA・キャンパスメール・学生用パソコンの各システムで全て共通です。

- ログインID：学生番号10桁（ハイフン除く）を入力

- 初期パスワード：西暦生年月日（8桁）を入力
(例) 1980年1月1日の場合⇒19800101

- ④ ログインした画面

初期パスワードを必ず変更してください。
初期パスワードは一定期間をおいて使えなくなります。

【パスワードの条件】

- ・8文字以上であること
- ・英字（大小問わず）が1文字以上、数字が1文字以上含まれていること
- ・ログインIDを含まないこと



2. キャンパスメール



- ① 学生全員にメールアドレスが割り振られます。
- ② インターネットが利用できる環境ならば、いつでも、どこでもメールチェックが可能です。
- ③ 大学から修学関連の連絡もしています。確認してください。
- ④ 大学への連絡手段としても利用できます。

メールアドレス：学生番号（ハイフン除く）@campus.ouj.ac.jp

注）本学に在籍しなくなると使用できなくなり、送受信記録はクリアされます。

3. 学生用パソコン



- ① 学習センターに設置されている学生用のパソコンを利用できます。
- ② インターネットの利用や、オフィスソフト（ワード・エクセル等）などが利用できます。（放送大学の学習に関するものに限りです。）

注）面接授業やイベントのために利用できないこともあります。

諸証明書・学割証の発行について

「学生生活の栞」〔学部〕P97～99、P122～124

〔大学院〕P92～94、P115～116

各種証明書が必要な場合「**諸証明書交付願**」を提出してください（手数料は**1通につき200円**）。
なお、証明書の発行に2週間程度かかるものや、事務処理上発行できない期間がありますので、必要な方は早めに提出してください。

提出先：和歌山学習センター

☑ 郵便での申請方法 ☑

来所されない場合は、下記4点を和歌山学習センターまで郵送してください。

- ① 手数料分の郵便定額小為替証書（1通につき200円）
- ② 諸証明書交付願（様式：『学生生活の栞』巻末、
もしくは「システムWAKABA（キャンパスライフ⇒各種届出・申請様式）」からダウンロード）
- ③ 返信用封筒《宛名明記》（証明書1～2通：長形3号、3通以上：角型2号）
- ④ 返信用切手（証明書1通：84円、2通：94円、3通以上：140円）

全科履修生・修士全科学・博士全科学が、面接授業や単位認定試験、卒業研究、研究指導等のために通学する場合等に発行します。

和歌山学習センターでは、**JRと和歌山電鐵について適用**でき、

『一般普通回数乗車券（JR・和歌山電鐵）』および

『学生割引普通乗車券（片道区間100km以上・JRのみ）』（2割引）を購入できます。

学割証が必要な方は、事務室備え付けの「学割証発行願」を提出してください。

提出先：和歌山学習センター

☑ 郵送での申請方法 ☑ ※使用日の10日前までに必着！

来所されない場合は、下記2点を和歌山学習センターまで郵送してください。

- ① 学割証発行願（システムWAKABA（キャンパスライフ⇒各種届出・申請様式）からダウンロード）
- ② 返信用封筒（長形3号に84円切手貼付・宛名明記）

※ 卒業研究、研究指導およびゼミ出席の場合は、指導教員から指示のあったことを示すもの（用務内容、場所、期間、指導教員が指示（許可）したことが確認できるもの）も同封（持参）ください。

南海電気鉄道の『一般普通回数乗車券』
は3月末で発売終了となりました。

「学生証」について

「学生生活の葉」[学 部] P18～19
[大学院] P24～28

学生証の交付を所属学習センターで行っています。（大学本部からは送付されません。）

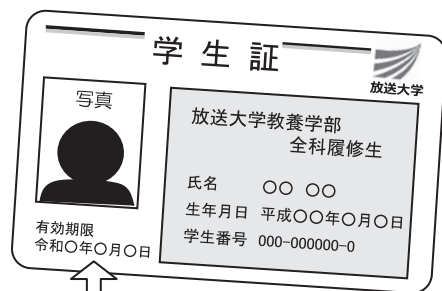
対象者

- ・今学期入学者のうち学生証の受け取りが未だの方
- ・有効期限切れの学生証をお持ちで新しい学生証の受け取りが未だの方

学生証の交付に必要なもの

入学許可書（新規入学者）または期限切れの学生証（在籍者）

【注意】出願・科目登録時に写真票を提出していない方は、①システムWAKABAで直接登録、または②顔写真を
大学本部入学・履修係に郵送してください。②の場合、学生証の発行に約3週間かかります。



期限が切れていないか
確認してください！

- ♥ 学習センター等を利用する場合は、必ず携帯してください。
- ♥ 学生証には有効期限があります。

【学部・大学院とも】

全科履修生：2年間 / 選科履修生：1年間 / 科目履修生：半年間

※更新の際は写真の提出は不要です。

- ♥ 学生証の紛失や氏名変更した場合の再発行も、学習センターで行います。
手数料500円（写真票の提出をしていない方は写真も必要です。）
を持参し、学習センター事務室で手続きを行ってください。

各種変更手続きについて

「学生生活の葉」[学 部] P20～21、P82～90
[大学院] P29～30、P80～89

※様式（紙）は「学生生活の葉」の巻末、「システムWAKABA（ヤパ°スライ⇒各種届出・申請様式）」にあります。

変更内容	提出期限		提出先（様式で提出する場合）			備考
	様式（紙） ※本部必着	システム WAKABA	教養学部生	修士選科生 修士科目生	修士全科生 博士全科生	
住所等の変更	在学中随時 （変更後速やかに）		和歌山学習 センター	本部学生課 入学・履修係	本部教務課 大学院研究指導係	
氏名等の変更	在学中随時 （変更後速やかに）		本部学生課 入学・履修係		本部教務課 大学院研究指導係	あわせて“学生証の再発行手続き”も行ってください。（手数料：500円）
（学部） 所属コース変更願兼 カリキュラム移行届	<u>2023年度第2学期から変更</u>		本部学生課 入学・履修係	—	—	以下はできません。 ・学期を遡っての変更 ・学期途中からの変更 ・卒業研究履修中の変更
	4月20日～6月7日					
（修士全科生） 所属プログラム 変更願	第1年次の 12月末まで	—	—		本部教務課 大学院研究指導係	※「 <u>所属プログラム変更願</u> 」を教務課へ請求してください。 詳細は「学生生活の葉（大学院）」P.82参照
所属学習センター 変更願	<u>2023年度第2学期から変更</u>		本部学生課	入学・履修係	本部教務課 大学院研究指導係	以下はできません。 ・学期を遡っての変更 ・学期途中からの変更
	4月20日～8月10日					
休学・復学届	<u>2023年度第2学期から変更</u>		本部学生課	入学・履修係	本部教務課 大学院研究指導係	休学期間（通算） ・全科履修生：4年間 ・選科履修生：1年間 ・修士全科生：2年間 ・博士全科生：3年間
	4月20日～ 9月25日	4月20日～ 9月30日				

各種出願・申請等の期間について

2023年度第2学期 出願（教養学部・修士選科生・修士科目生）

	出 願 期 間
インターネット	6月10日（土）9時～ 9月12日（火）17時
郵 送 受 付	6月10日（土） ～ 9月12日（火）必着

※再入学・継続入学を希望される方は、新たに出願が必要です。

※今学期学籍があり、次学期の面接授業の申請を行う場合は、「科目登録申請期間」内にシステムWAKABAより継続入学申請を行ってください。その期間内でなければ、面接授業の登録申請ができませんので、ご注意ください。

※締切間近で出願した場合、教材等の送付が10月1日以降になります。

2023年度 学校図書館司書教諭講習

	期 間
募集要項配布	4月1日（土）～ 5月31日（水）
申 請 期 間	5月1日（月）～ 5月31日（水）必着

※学校図書館司書教諭講習については、一定の受講資格を満たしている方が対象となります。

※募集要項が必要な方は、学習センターまたは本部より取り寄せてください。

2024年度 卒業研究履修申請

	期 間
履修手引配布	6月上旬
申 請 期 間	8月10日（木）～ 8月17日（木）必着

2024年度 出願（修士全科生・博士全科生）

	期 間
募 集 要 項 配 布	6月10日（土）～ 8月25日（金）
出願資格事前審査受付 （必要な方のみ）	6月10日（土）～ 7月 7日（金）
出 願 受 付	8月15日（火）～ 8月25日（金）

警報発表時等の臨時閉所について (和歌山学習センターの取り扱い)

「和歌山市」に「暴風警報」か「大雨特別警報」が発表された場合、及び地震・停電等の発生によりセンター業務を正常に行えない場合には「臨時閉所」いたします。

※「大雨警報」の場合は開所いたしますので、ご注意ください。

※面接授業・単位認定試験は、取扱いが異なります。

臨時の情報は、その都度和歌山学習センターの発表をご確認ください。

◆和歌山学習センターウェブサイト（トップページ「お知らせ」欄）

◆システムWAKABA（⇒キャンパスライフ⇒学内連絡⇒「学習センターから」タブ）

通常期間に警報が解除された場合

警報解除の時刻	閉所の措置	備 考
12時まで	解除より2時間後に開所します。	図書・再視聴室も同様です。
12時以降	終日閉所します。	

～ 和歌山学習センターのサークルをご紹介します ～ 和歌山学習センター俳句会

『和歌山学習センター俳句会』は、サークル誕生から13年を経て、句会報も今年3月で「第159号」が刊行される運びとなりました。

四季の移ろいを、日々の生活や自分自身を、17音の短い言葉に託して詠む俳句。

サークルの皆さんは、定例会句会の和気藹々とした雰囲気の中で、楽しく勉強されています。

活動内容は下記のとおりです。興味のある方は、ぜひ参加してみてください。

開催日： 毎月 第3土曜日（13時30分～） ※約2時間
会場： 和歌山学習センター
会費： 無料

《俳句会から皆様へ》

初めての方も大歓迎です！初歩から丁寧に学んでいただけます。
定例俳句会を毎月1回開催していますが、出席できなくとも、投句（ハガキで送付）していただくと、添削指導して返送します。
出句者全員の句を添削して収録した句会報も、毎回お送りします。
「芭蕉」を目指してあなたも是非ご参加を！
興味のある方は、是非ご連絡ください。



【お申込み、お問い合わせ先】和歌山学習センター事務局

073-431-0360

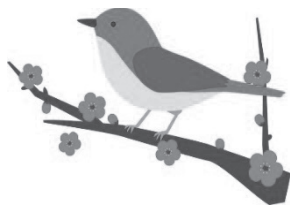
和歌山学習センター俳句会 代表

コバイ トシヒコ
古梅 敏彦

073-445-6218



4月～6月の和歌山学習センタースケジュール



5月

1	月	閉所日 夏季集中型科目(司書教諭) 出願・科目登録受付開始 (5/31まで)(郵送のみ) 同時双方向Web授業開始
2	火	
3	水	閉所日(憲法記念日)
4	木	閉所日(みどりの日)
5	金	閉所日(こどもの日)
6	土	
7	日	
8	月	閉所日
9	火	Web通信指導提出開始(10:00～) (学部・大学院)(5/30まで) 学習会：兵頭先生
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	面接授業 「医療事故と民法」
14	日	「地域と子育て支援」
15	月	閉所日
16	火	郵送通信指導提出開始 (学部・大学院)(5/30まで)
17	水	学習会：竹林先生
18	木	
19	金	学習会：満田先生
20	土	面接授業 「臨床心理学を通じた実際の関わり」
21	日	「近代の和歌の浦を歩いて・みる」
22	月	閉所日
23	火	学習会：兵頭先生
24	水	
25	木	学習会：原田先生
26	金	
27	土	面接授業 「日本語教育を学ぶ」
28	日	「Pythonで人工知能を体験」
29	月	閉所日
30	火	通信指導提出期限(学部・大学院) (郵送・必着/Web17:00)
31	水	夏季集中型科目(司書教諭) 出願・科目登録受付締切



6月

1	木	
2	金	
3	土	面接授業 「高野山学入門」
4	日	「観光のマネジメント」
5	月	閉所日
6	火	面接授業 「美術館を知ろう」
7	水	
8	木	
9	金	学習会：満田先生
10	土	2023年度第2学期第1回出願受付開始 (学部・修士選科・修士科目) (9/12まで) 修士全科・博士全科出願資格事前 審査申請受付開始(7/7まで) Web単位認定試験操作体験会
11	日	
12	月	閉所日
13	火	学習会：兵頭先生
14	水	Web単位認定試験操作体験会
15	木	
16	金	
17	土	面接授業 「ドイツ・リート「魔王」」
18	日	「心理検査法基礎実習」
19	月	閉所日
20	火	
21	水	学習会：竹林先生
22	木	学習会：原田先生
23	金	
24	土	面接授業 「手を動かして学ぶ広告デザイン」
25	日	
26	月	閉所日
27	火	学習会：兵頭先生
28	水	
29	木	
30	金	

スケジュール等は予定で作成しています
ので、直前に送付される案内、冊子等で
必ず日時を確認してください。